

# 証券市場新聞

1 第174号

日経平均株価

2万1807円50銭

▲82円55銭(前日比)

TOPIX

1625.75

▲5.70(前日比)

2019

4/8

月曜日

発行元 株式会社 証券市場新聞社

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-7-27 NLC心斎橋ビル6C

TEL 06-6105-1904 FAX 06-7635-7861

marketpress.jp



## 10連休で狙える銘柄は?

### 観光や小売などに経済波及効果



GW国内旅行予約は前年の3倍強

同日比3倍強  
早期化が進んだ  
に比べ予約の  
表)では例年  
月12日発  
予約動向(2  
GW国内旅行  
の2019年  
ス(9603)  
チ・アイ・エ  
きそうだ。  
狙うことがで

休となれ  
りそう  
ことにな  
享受する  
る特需を  
幅に上回  
GWを大  
は過去の  
旅行大手  
を含めて  
726)  
グス(9  
ルデン  
CNT  
KNT  
ことで、

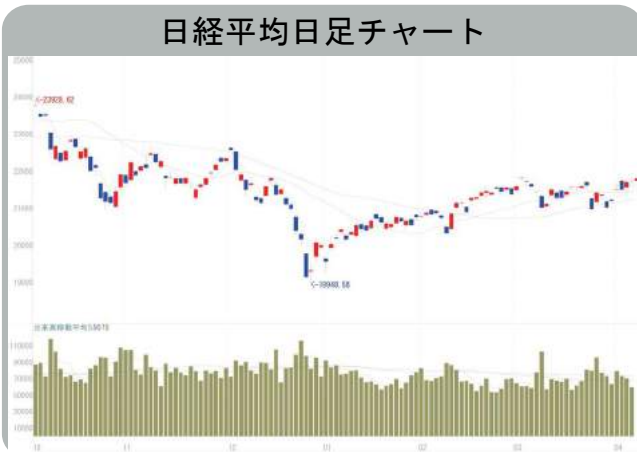
は、国内の祝日中  
為替と海外株式が急  
変動、これに絡めて  
CMEの225先物  
に仕掛けた売り仕  
掛けが入り、祝日  
明けの東京市場が急落  
するケースが多かつ

た。そのため、今回  
の10連休中でも警  
戒感を強める投資家  
が多いが、旅行会社  
を筆頭に観光業や小  
売業は特需を確実に  
享受できることから、  
これらに絡む銘柄は  
業績面では安心して

で推移しているとし  
ている。しかも、例  
年1〜2泊で1都市  
滞在が多いなか、3  
泊以上滞在する  
需要が増加している  
こと、

## HIS国内予約例年の3倍強

今上天皇の退位と皇太子徳仁親王の新天皇即位に伴い、  
2019年のゴールデンウィーク(GW)は4月27日か  
ら5月6日まで10連休となる。過去最大の大型連休で国  
内の株式を含む金融市場は、連休中の海外発のネガティブ  
材料に警戒感を強めているが、その一方で、観光業界や小  
売業界などを中心に経済波及効果を期待する向きが多い。  
輸出系を中心に今期の業績予想に不透明感が漂う状況では、  
超大型連休でストリートに恩恵を受ける関連銘柄は、素直  
に狙っていけそうだ。



ばテーマパークへの  
来場者が増えるのも  
確実で、東京ディズ  
ニーランド・シー運  
営のオリエンタル  
ランド(4661)、  
ユニバーサル・スタ  
ジオ・ジャパン周辺  
で複数のホテルを運  
営する京阪ホールデ  
イングス(9045)  
あたりが注目されよ  
う。ホテルの宿泊も  
フル稼働は確実で、  
帝国ホテル(970  
8)やロイヤルホテ  
ル(9713)、藤  
田観光(9722)  
なども注目したい。

今週の動意銘柄

サノヤスHDストップ高

スリム化と円安で上方修正

週明け1日、サノヤスホールディングス(7022)がストップ高。19年3月期の連結業績予想の修正を発表。売上高を460億円から480億円(前期比1.1%増)へ、営業損益を8億円の赤字から10億円の赤字(前期31億6000万円の赤字)へ上方修正した。造船事業は鋼材価格の高騰などの要因があるものの、間接部門のスリム化などを推進したことに加え、未ヘッジ外貨の円換算に用いる為替レートが期初の予想を大幅に超えて円安に進んだことが寄与している。

公開価格の3.5倍

Webbyの初値 1日、前週末に東証マザーズに新規上場したWebby(4438)が公開価格5200円の3.5倍となる1万8030円で初値をつけた。PHRPラットフォームサービス事業(個人によって電子的に管理される自らの健康・医療情報)を手掛ける。

公開価格の2.2倍

Eードットの初値 1日、前週末に東証マザーズに新規上場したEードット(7063)が公開価格1110円の2.2倍となる2453円で初値をつけた。セールスプロモーションやPRなどの企画・制作・実施運営などブランディング事業を展開する。

正直いいさんの株で大判小判

5日の東京市場は3日続伸です。米中貿易協議の進展期待からNYダウが約半年ぶりの高値に上昇したことや為替も11円70銭台と円安に振れたことから買いが優勢でした。日本時間の21時30分に米雇用統計の発表を控えてい上値を迫うしかし、米タイプに評の動きを見は3月4日9銭抜けが今週は週末1と英国のEU離現時点で市場はですが、過度には双信電機(6938)が出直りの動きを強めれば、他の5G関連への波及を期待。バイオはメイシノバ(4875)が2月27日の高値1097円を突破、上に抜けるか注目。花咲翁

3月4日高値抜け期待

3月4日高値抜け期待。2日にオプションSQ脱期限が控えています。不安視していないよう楽観視せず行動。個別



サノヤスHDの日足チャート



レイ利益上方修正

2日、レイ(4317)がストップ高。19年2月期の連結業績について、売上高を125億円から114億7100万円(前期比4.1%減)へ、営業利益を6億2000万円から8億9600万円(同55.6%増)へ修正した。広告ソリューションで大型案件が減少したものの、

しまむらは大幅減配

2日、しまむら(8227)が急落。19年2月期の連結決算は、売上高5459億9600万円(前期比3.4%減)、営業利益254億5100万円(同40.7%減)と減収大幅減益で着地し、期末配当を120円から

リチウム電池関連銘柄

2日、ダブルスコープ(6619)や安永(7271)など、リチウムイオン電池関連銘柄が賑わった。ノルウェーの新車販売で電気自動車(EV)のシェアが5割を超え、中国もEV普及を政策

公開価格28%上回る

3日、東名の初値(39)が東証マザーズに新規上場、公開

東名の初値

価格3290円を27.8%上回る4205円で初値をつけた。オフィス光119事業(光回線サービス)と付帯サービス、オフィスソリューション事業(情報通信機器・環境商材の販売、Webサービス)などを行う。

### BOX相場の上限に接近

先週の東京株式市場は堅調推移の一週間でした。3月4日高値以降はBOX相場が続いていますが、週末には高値に接近する2万1800円台に乗せてきました。世界的に株高の流れとなっており、各国の株価指数は年初来高値を更新していますが、東京市場はその流れに乗れずに遅れをとっています。ここで抜け出せないようであれば、先は暗いと考えねばなりません。

海外投資家は足元9週連続で現物株を売り越しています。昨年12月安値からは66営業日が経過。一目均衡表・時間論における一巡が76日。そこまで残すところちょうど2週間です。上への起爆剤になり得るのは約1兆円に積みあがった裁定売り残です。新高値に進めれば買い戻しが活発化して急騰もあり得ますが、抜けられないようだと6月SQへ向けての急落を心配せねばなりません。

日々勇太郎

### 転ばぬ先のテクニカル

月比4・5%増と前月に続いて前年実績を上回ったことが好感された。客単価は5・1%低下したが、客数が10・1%増

## ファーストリテ反発

### 3月既存店売上連続増加

3日、ファーストリテ（998）が反発。国内ユニクロで、3月の既存店売上高が前年同

と2ケタの伸びとなり、UT、スウェット、春物アウターなどの春夏商品の立ち上がり好調だった。

### 半導体関連総じて高い

3日、東京エレクトロン（8035）やSCREENホールディングス（7735）、SUMCO（3436）など半導体関連銘柄が総じて高い。市況底入れを手掛かりに米株市場でインテルやエヌビディアなどが戻り足を速めていること

## JDI台中連合傘下入り

4日、ジャパンディスプレイ（6740）が買い進まれた。日本経済新聞で「台湾の電子部品メーカーなどで構成する台中連合3から、最大800億円の金融支援を受け入れることで大筋合意した」と報じられた。日本の大手電機の事業を統合して誕生した「日の丸液晶連合」

で、製造装置やシリコンウエハーなど関連銘柄に見直しの流れが波及した。

### 平和堂11%営業減益

4日、平和堂（8276）が急落、年初来安値を更新した。20年2月期の連結業績予想を発表。営業

は頓挫することになるものの、台中連合の傘下入りで再建が前進するとしている。

## ヒトコムS高で最高値

週末5日、ヒト・コミュニケーションズ・ホールディングス（4433）がストップ高まで買われ、上場来高値を更新。集計中の19年8月期第2四半期の連結業績を修正、

通常利益を14億8200万円から1億6000万円に減額した。営業利益は120億円（前期比0・5%増）、営業利益120億円（同11・4%減）と2ケタ減益を見込んだ。新店、改装、大型ショッピングセンターの増床、新大阪センターの新設、赤字が続いていたダイレクト・ショップの新業態の展開など先行投資を行う。

### ヨロズはレノ株取得

4日、ヨロズ（7294）が急伸。こ

の提出された大量保有報告書で、旧村上ファンド出身者が運営する投資会社のレノが、同社株式の保有比率5・05%分を新たに取得したことが判明したこと、一段の買い増しや株主提案などへの思惑から買いを集めた。保有株式数は126万6200株。投資目的は投資状況に応じて経営陣への助言、重要提案を行うこととしている。

が急落。20年2月期の連結業績予想を発表、売上高は120億8000万円（前期比3・4%増）、営業利益は7億2200万円（同24・3%減）、純利益は4億1500万円（同41・4%減）と大幅な減益を見込んでいることが嫌気された。自動車関連の受注が低調になる見込み。

### 放電精24%営業減益

5日、放電精密加工研究所（6469）

## 今週の動意銘柄





# チャート から読む 騰落銘柄

## アルチザネット (6778)



3月25日の1133円を底に上昇基調。3月12日の年初来高値1345円抜けで2014年に付けた最高値2177円まで上値のフシはない。5G関連として注目度高い。

## リーダー電子 (6867)



3月5日に付けた年初来高値1180円からのスピード調整完了、急速に切り返し25日線を上回る。日足が再び陽転し、大勢上昇トレンドのなか、急上昇してくる5日線を下値支持に新値抜けから一段高へ。

## ハウスローゼ (7506)



2月以降の1800円台での揉み合いを経て、3月27日以降は一気に値を崩す動き。昨年12月25日の安値1737円を下回ったことで、次は2017年の揉み合いゾーンの1500円が意識される。

## 大塚家具 (8186)



2月14日に付けた年初来高値495円で当面の天井感。いったん出直るも戻り売りに押し戻され下値模索へ。押し目買いに信用買い残の整理進まず、上場来安値250円割れ回避へ正念場迎える。

## 潮流

## 米中貿易問題合意近い

## 日本株を強気にさせる方法は？

marKet / bAnk

中国の劉鶴副首相がワシントンを訪れ、4月3日から米中のハイレベル貿易協議が再開さ

れるなかで米中の株高が進んでいる。

トランプ政権の国家経済会議(NEC)で委員長をつとめるラリー・クドロー氏は、米国が中国の知的財産窃盗、技術移転、サイバー攻撃について不満を持っていることについて、中国が初めて認めたことを明らかにした。CNBCによれば、クドロー氏はイベントの際に記者団に「彼らは以前否定していたが、そして、それが良い交渉につながったと思う」と述べたという。中国側が米国の不満を認めたことは貿易協議の中で生じたといい、技術移転や知的財産などの構造問題でどう妥協できるかが焦点だ。

これとは別に、ブルームバーグは3日に「米中がまとめつつある貿易協定では、中国側が米国産のコモディティ購入や米企業による中国内での100%出資会社設立に関する公約実現で2025年を目標に設定している」と報じた。今後数日間の交渉の目標は、トランプ大統領と習近平国家主席が契約に調印できる式典を開けるように主要な問題で合意することだという。

米中貿易問題が解決に向かっていくことを株式市場は歓迎している。米ダウ平均は4月3日

に2万6282ドルを付け、昨年10月3日に付けた過去最高値である2万6951ドルまであと669ドルに迫っている。中国上海総合指数は4月4日に3254ポイントと年初来高値を更新した。今年からの上昇率は30%にもなる。

一方、日本株はどうだろうか。日経平均は4月4日2万1724円と堅調に推移はしているものの、年初からの上昇率は10.5%と米中と比べて見劣りしている。テクニカル的に捉えると3月4日に付けた高値である2万1860円を超えると強気相場入りとなる。200日移動平均の2万1916円を超えて2万2000円の台を超えることが考えられる。

日本株を強気にさせるのは外国人投資家による日本株の買いだ。3月は現物と先物の合計で1兆2125億円も売り越している。外人にとって日本株は魅力がないのだろう。政府は大胆な景気対策を打ち出し、内需を喚起させる必要がある。明るい未来を感じれば企業や個人は貯めているお金を使う。経済は気持ちで動くのだ。

潮流銘柄はソディック(6143)、山洋電気(6516)、THK(6481)。



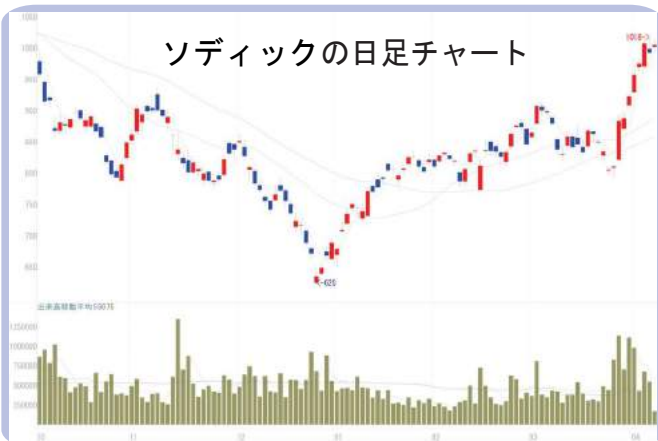
岡山 憲史氏(株式会  
社マーケットバンク代  
表取締役)のプロフイ  
ル

1999年2月日本初  
の資産運用コンテスト「第  
一回S1グランプリ」にて  
約1万人の参加者の中か

ら優勝。直近では2017年1月に始まった夕刊フジ主催の「株・1グランプリ」において優勝。1カ月間における3銘柄の合計パフォーマンスでは155%と断トツの結果。週刊現代、週刊ポスト、夕刊フジ、ネットマネー、月刊カレントなど幅広く執筆活動を行う。現在、個人投資家に投資情報サービスを行う。http://marketbank.jp

## 景気対策で内需喚起を

ソディックの日足チャート



# 高野恭壽の株式情報 **これでどや!!**

## 内需系に乗り換えろ

### 株式市場新聞の名物コーナーが復活!



**高野恭壽(たかのやすひさ)氏** 1949年生まれ、大阪府出身。株式市場新聞大阪支社長、株式新聞社大阪本社代表を経て株式評論家として独立。講演会のほか、ラジオ大阪「タカさんの新鮮・株情報」をはじめTV、ラジオに多数出演。「株式投資30カ条」など著書も執筆。

4日の東京市場で日経平均は3月高値2万1860円に後一歩まで迫る2万1787円までありましたが、けん引役の半導

体系が伸び悩みから上げ幅を縮小する一方で、下落傾向を続けていた医薬品など内需系も値を戻すに至らず、日経平均が小幅高にとどまっていた。そうした中、自動車、海運など前日に動意づいていたグループが伸びた。素材系も値を保っていました。非鉄では住友鋳山が伸びていました。当欄でも紹介していますオム

## 10連休でラウンドワン

続いていました。内需組の低迷の中で医薬品の下落が目立っていました。一段安をみせたことで目先底入れ形成と判断できる場面をみせています。その代表格がアステラス製薬、大日住友などです。半導体などの外需系銘柄の健闘が続いていました。が、その勢いも出尽くしたとみられますので、低迷が続いていた内需系の電鉄や電力、食品、小売りなどは逆に売り切る動きがみられています。目先の相場では変化がでてくるのではないかとみています。したがって、外需系銘柄を売却して一部、内需系に乗り換える作戦を断行するのも悪くありません。

一方、アンジェス(4563)は3日に反発をみせたのですが、翌日3日には上値を追うことができずに反落に転じていました。もみあいを予想したのですが、戻り待ちや担保切れの売りが重なって再び反落したといえるでしょう。ダメ押しの下げがあれば底入れする可能性があります。その意味で一段下げ場面は我慢

ロンが一段高くなったほか、SU MCO、古河電工も堅調な展開が

ラウンドワンの日足チャート



のしどころです。アコム(8572)は25日の安値に接近するところまで下落しましたが、ダメ押しとみていますので、反発に向かう可能性があります。しかし、くどい動きが続いていますので、戻ったところは一旦、処分するのも一策です。

10連休関連の銘柄として、今回、注目したいのがラウンドワン(4680)です。

高野恭壽公式ホームページ  
高野恭壽の株式市場情報  
これでどやー!!  
<https://marketpress.jp/kabu-takano/>  
毎日情報を配信中!

今週の

# 活躍期待銘柄



## エボラブルアジア(6191)

### 航空券予約エアトリ成長続く

エボラブルアジア(6191)の株価は2月26日の2708円を高値に調整していたが、50日移動平均線まで下げ止まる動きとなってきた。同社は航空券予約サイト「エアトリ」を主力に事業を展開、昨年大型連休後から株価が上昇し、7月26日に3005円の高値を付けていることからシーズンストックとして注目できそうだ。

今19年9月期の業績予想は非公表にしているが、エアトリの認知度向上へ向けた戦略的な価格設定などの取り組みが奏功し、新規顧客は順調に拡大。これに加えて、旧DeNAトラベル買収効果も通期フル寄与することから、前期の売上高12億4700万円、営業利益12億1000万円を上回る増収増益は確実視される。子会社化したメルマガ配信のまぐまぐ上場接近も注目されそうだと

メルマガ子会社上場接近も

### メルマガ子会社上場接近も



## 日本アンテナ(6930)

### 5Gの恩恵ストレートに享受

日本アンテナ(6930)は下げ渋りから急速に切り返し、3月に付けた年初来高値奪回へ向かってきた。

受信用・通信用アンテナ大手で、映像通信用電子機器も手掛け、地上デジタルや4K、8K対応のほか、基地局やデジタル無線用などでも高い実績を持つ。本格化する5G関連投資のメリットをストレートに享受する立場にあり、今後の収益拡大へ期待が強い。BS/CSアンテナの出荷が増加、通信事業者向け機器や官需向けデジタル無線用アンテナも伸び、足もとの業績も急回復。集計中の19年3月期は期中上方修正で、連結売上高164億円(前期比14.2%増)、営業利益7億5000万円(同5.2倍)を計画するが、営業利益は3Qで6億1400万円と通期に対する進捗率は81.9%に達し、上振れ着地が期待される。(さ)

### 営業益5.2倍も上振れ余地





2階も天井が高いかあ…

2階も天井高2m72cm。  
だから広く感じる。

**xevo**  **PREMIUM**



TOKYO 2020



Daiwa House



TOKYO 2020

PARALYMPIC GAMES

東京2020オフィシャル施設建設&住宅開発パートナー

大和ハウス工業株式会社 〈戸建住宅〉

東京本社 東京都千代田区飯田橋3丁目13番1号 〒102-8112  
本社 大阪市北区梅田3丁目3番5号 〒530-8241

[www.daiwahouse.co.jp](http://www.daiwahouse.co.jp)

お問い合わせ

☎ 0120  
590-956

営業時間  
9:00~21:00  
(年末年始を除く)



エコファースト企業  
環境大臣認定  
We Build ECO  
Daiwa House Group



# 星野三太郎の株街往来

～精度を高めてほしいAI～

となった。ただ、違う形で現役を続けると思うので今後活躍を祈るのみだ。

残念だったのは引退会見。21日から22日にかけての深夜は、地上波の大半が、引退会見場を中継しておきながら、実際にイチロー本人が登壇した途端に時間切れで中継を終了してしまった。

期待を持たせておいて中継しないとは、と怒りがこみ上げてきたが、その時に最後まで中継してたサイバーエージェントの「AbemaTV」は有難かった。ただ、その時に試験的に導入していたリアルタイムAI字幕「AI(あい)ポン」が誤字だらけで、放送禁止用語と思われる誤変換も散見されたのには、失笑してしまった。

万能と思われたAIも未だ発展途上。精度を高めてから試験導入しても良かったのではと思う。



## New product

### イトアンド 新トマト麺関西初出店!

太陽のトマト麺withチーズ 三宮駅前店



イトアンド(2882)は、トマトラーメン専門店「太陽のトマト麺」において、チーズに特化した店舗、「太陽のトマト麺withチーズ三宮駅前店」を3月20日にオープン、太陽のトマト麺withチーズの関西エリア初の出店となる。

チーズをメインにした新しいトマト麺として、チーズ好きに今最も届けたい商品をラインナップ。ラクレットチーズ、モッツァレラ、ゴルゴンゾーラ、スモークチーズ等を贅沢に使用した“超濃厚系チーズラーメン”が楽しめる。

住所：兵庫県神戸市中央区北長狭通1-3-6 光陽ビルB1F  
営業時間：11:00～23:00

## リーディングホテル目指す

近鉄GHD

「都ホテル 博多」9月22日開業



「都ホテル博多」外観イメージの店舗

近鉄グループホールディングス(9041)傘下の近鉄・都ホテルズと近鉄不動産は、現在JR博多駅筑紫口前に建設中のビル名

「都ホテル博多」外観イメージの店舗  
近鉄グループホールディングス(9041)傘下の近鉄・都ホテルズと近鉄不動産は、現在JR博多駅筑紫口前に建設中のビル名を「近鉄博多ビル」とし、都ホテル博多ビルと称する。このビルは、約1000坪の敷地に、地上10階、地下1階のビルを建設する。最上階にはレストラン・バーや天然温泉を利用した屋上スパを設け、スパエリアにはプールやジェットバス、足湯のほか内湯とサウナも完備。地域の住民にもゆったりとくつろげる時間を提供する福岡のリーディングホテルを目指す。

フロアの開業日を9月22日に決定した。「都ホテル博多」は、「ゆとり」「クオリティ」「デザイン」のすべてを満たしたホテルに對して福岡市が認定する「ハイクオリティホテル建設促進制度」の第1号ホテル。すべての客室面積を30㎡超とし、全室にゆとりある洗い場付バスルームを完備している。最上階にはレストラン・バーや天然温泉を利用した屋上スパを設け、スパエリアにはプールやジェットバス、足湯のほか内湯とサウナも完備。地域の住民にもゆったりとくつろげる時間を提供する福岡のリーディングホテルを目指す。

企業レター

日経225先物日足チャート



動きとなつてきている。米中通商協議の進展期待などで米相場は4月に入り堅調な動きとなつてきている。米中通商協議の進展期待などで米相場は4月に入り堅調な動きとなつてきている。米中通商協議の進展期待などで米相場は4月に入り堅調な動きとなつてきている。

敏院先物ディーラー

ハチロクの裏話

高値もみ合い相場

SQ後は大きな動き期待

4月1日に新元号「令和」が発表された。人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ。梅の花のように日本人が明日への希望の花を咲かせる国でありますようにとの意味があるようだ。大化から数えて248番目の元号、今回は初めて日本の古典（万葉集）から選ばれたということも興味深い。元号に込められた思いのよ

うな国になつてもいい。相場は4月に入り堅調な動きとなつてきている。米中通商協議の進展期待などで米相場は4月に入り堅調な動きとなつてきている。米中通商協議の進展期待などで米相場は4月に入り堅調な動きとなつてきている。

今週のスケジュール

- 5日 米3月雇用統計 (21:30)
- 7日 統一地方選挙開票 (前半)
- 8日 2月国際収支 (8:50)  
3月消費動向調査 (14:00)  
3月景気ウォッチャー調査  
地域経済報告 (さくらレポート)
- 10日 3月国内企業物価指数、2月機械受注 (23:00)  
黒田日銀総裁信託大会で挨拶  
総務省は次世代無線システム「5G」の実施に向け大手携帯事業者に第1弾の電波を割り当て  
ECB定例理事会 (ドラギ総裁会見)  
米3月消費者物価指数 (21:30)  
3月19・20日開催のFOMC議事録
- 11日 3月マネーストック (8:50)  
3月都心オフィス空室率 (11:00)  
中国3月消費者物価、中国3月生産者物価 (10:30)  
米3月生産者物価 (21:30)
- 12日 オプションSQ  
中国3月貿易収支  
英議会がEU離脱案を承認しない場合の離脱期限

万1860円39銭に迫る動きとなった。ボリンジャーバンドの $\Delta 2\sigma$ が2万1900円処なので、一気に2万2000円台に乗せるには112円台への円安やNY市場の高値更新などの支援材料が必要になると思われるが、25日移動平均線（2万1460円処）を下値支持ラインとした高値もみ合い相場となる。4月は1年の中で最も上昇率の高い月とされている。今週のSQを通過すると10連休に対応した売買も盛んになってくると思われる。大きな動きが期待できよう。今週は2万1250円から2万2100円のレンジを想定する。（ハチロク）

編集後記

改元に乗じてカードをだまし取られる被害が2、3月に相次いだ。金融機関の職員を名乗る男から「元号が変わるのでカードを新しくする必要があるので」と嘘の説明を受け、カードを渡し暗証番号も教えてしまったという。オレオレ詐欺と同じ手口で被害者はやたら高齢者、最近では東京五輪や大阪万博に関連した手口が目立つらしい。話題の出来事を悪用した詐欺は過去にも多く、想像に難くない。株式市場のテーマでもあり、読者の皆様とご家族には注意願いたい。

【ご注意】証券市場新聞は投資の参考になる情報提供を目的としており、投資の勧誘をするものではありません。記事には業績や株価、出来事について今後の見通しを記述したものが含まれていますが、それらはあくまで予想であり、内容の正確性、信頼性、予測的的確性を保障するものではありません。当紙が掲載している情報に基づく投資で被らねたいかなる損害について、当社と情報提供者は一切の責任を負いません。投資についての決定はすべてご自身の判断、責任でお願いいたします。